

第三次地域管理経営計画書

第三次変更計画

(四万十川森林計画区)

計画期間 [自 平成19年4月 1日]
[至 平成24年3月31日]

[変更年月 平成22年3月]

四 国 森 林 管 理 局

第三次地域管理経営計画（四万十川森林計画区）の変更について

【変更理由】

以下の理由により、国有林野管理経営規程（平成11年1月21日付け農林水産省訓令第2号）第6条第8項に基づき変更するものである。

- ①健全で活力ある森林を造成するため、林分密度の調整が必要な林分について間伐の実施
- ②林道の開設延長を実施
- ③国民参加の森林づくりを推進するため、ボランティア団体等に活動場所等の提供を行う
「ふれあいの森」の追加設定及び企業等の社会的責任（CSR）活動としての森林整備活動の場所等の提供を行う「社会貢献の森」の設定を実施
また、記載内容の一部変更についても併せて行う。

【変更する項目】

- 1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項
 - (4) 主要事業の実施に関する事項
- 5 国民の参加による森林の整備に関する事項
 - (1) 国民参加の森林に関する事項
 - (3) その他必要な事項

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

(4) 主要事業の実施に関する事項

① 伐採総量

(単位：m³、ha)

区 分	主 伐	間 伐	計
計	231,756 《181,730》	<u>804,242</u> (8,788)	<u>1,035,998</u>

注：《 》は分収林の収穫量で内書、()は間伐面積である。

④ 林道の開設及び改良の総量

区 分	開 設		改 良	
	路 線 数	延長量 (m)	箇 所 数	延長量 (m)
計	31	<u>28,190</u>	176	51,300

5 国民の参加による森林の整備に関する事項

(1) 国民参加の森林に関する事項

ボランティア団体等が行う自主的な森林整備等については、森林管理署等との協定の締結等によるフィールドの提供や必要な技術指導を行うなど、国民による国有林野の積極的な利用を推進することとし、「ふれあいの森」の整備にあたっては、一般市民等の参加、支援の下に地域の特色を活かした森林づくりが推進されるよう積極的に取り組むものとする。

名 称	面積 (ha) 等	位置 (林小班)
市ノ又山ふれあいの森	<u>21.58</u>	4085 <u>ろ</u> ・に

(3) その他必要な事項

① 学校、自治体、企業、ボランティア、NPO、森林所有者や森林組合関係者等多様な人達と連携し、森林環境教育の推進を図ることとする。

また、児童生徒に森林内で遊びながら、森林教室、林業体験ができるフィールドを提供することとし、学校教育機関に積極的に働きかけることで「遊々の森」の設定に取り組むとともに、教職員やボランティアリーダー、地元自治体関係者等に対し、森林環境教育プログラムや教材の提供等を通じて森林環境教育に重要性についての意識の醸成を図る。

遊々の森の名称と面積及び位置

名 称	面積 (ha)	位置 (林小班)
「ふるさと灘山」	50.56	3093い
「サンショウウオの森」	47.27	2057ほ
「しまんと山の学校」	6.37	2009へ
「ゆめの森」	5.60	104い
「かがやきの森」	4.13	104い

- ② 企業による社会的責任(CSR)活動を目的とした森林整備活動を支援するため、森ヶ内山に協定締結による「社会貢献の森」を設定し、提供するものとする。

社会貢献の森の名称と面積及び位置

名 称	面積 (ha)	位置 (林小班)
森ヶ内山ふれあい事業	5.70	3038に

- ③ 「森の巨人たち100選」に選ばれた巨樹・巨木(四万十の檜仙人、四万十源流のモミ)については、樹木が所在する市町村や保護への協力者を構成員とする協議会による自主的な活動を支援し、保全に努めることとする。

巨樹・巨木の名称と位置

名 称	位置 (林小班)
「森の巨人たち100選」 (四万十の檜仙人)	2010い
「森の巨人たち100選」 (四万十源流のモミ)	3250と

- ④ 黒尊川流域では、黒尊川の清流や景観を保全し、森林整備を通じて地域社会の持続的な活性化を目指す「四万十くろそんプロジェクト」を、地域住民、四万十市及び高知県と共に設置した「四万十くろそん会議」の中で合意形成を図りながら、会議メンバー、学校等の教育機関、ボランティア等と連携・協力して進めていくものとする。